



真龍小便り

【学校の教育目標】
 ☆心と体をきたえる子
 ☆美しい心をもつ子
 ☆考えて行動する子
 ☆生き生きと学ぶ子

No.8 令和3年9月30日発行

後期のスタートにあたって

校長 佐野 哲哉

朝晩のひんやりした空気と登校する子どもたちの衣替わりに季節の移ろいを実感する今日このごろです。9月21日より後期がスタートし、子どもたちはそれぞれに後期の目標をもって学習や運動、係・委員会活動などに一生懸命取り組んでいます。中でも『マラソンチャレンジ』の取組では、中休みや昼休みの時間に多くの子どもたちが自主的にグラウンドを走っています。今年度の体カテストで課題となった「走力」「持久力」のアップをめざした取組ですが、うれしいのは6年生・5年生の高学年の子どもたちが率先して走っている姿、低学年と一緒に走ってくれている高学年の姿、そして子どもたちと一緒に走っている先生方の姿です。時に苦しさを伴うマラソンですが、地道な努力で自分の目標を達成したり、だれかと一緒に走って楽しさを共有したりしながら、運動に親しみ体力をつけてほしいと願っています。

学習面では、学ぶことの原点である「聴く」ということを大事にしていきます。自然に音声が耳に入ってくる状態の「聞く」ではなく、音声の意味や内容を認識しようと注意して耳を傾ける状態の「聴く」力を育てていきます。先生の話や友達の意見を、「聴」の字の中にある「耳」と「目」と「心」でしっかり聴いて、自分の考えをより確かなものにしていく姿勢や力を育てます。優れた「聞き手」は優れた「話し手」をつくると言われます。本校では「優れた聴き手」を育てながら「優れた話し手」と「発信する力」を育てていきます。

また、今年度からスタートした「真小・学びに向かうスタイル」の第2弾として、9月から12月の期間にわたって、『真小・テストスタイル ～見直しの力をつけよう～』の取組を進めていきます。子どもたちのテストや問題を見直す力を高め、粘り強くテストや学習に取り組む態度を育てることをねらいとしています。具体的な取組として、

- ① 名前をていねいに書こう ② 答えをすべて書こう ③ 答えを正しく書こう
- ④ 「単位」を書こう ⑤ 問題や答えを見直そう

これらは、これまでも先生が指導・助言したり、子どもたち自身で気をつけたりしてきたことですが、書き忘れや“うっかり”は、ちょくちょく見られることです。学校全体でこの5つの項目を再確認し、焦点化して取組を進める中で、子どもたちが自らケアレスミスを防ぐ心構えをもち、問題や課題をじっくりとていねいに考えたり解き直したりして、考えることにしっかり正対し、自分の持てる力を最大限に発揮する姿の実現を図りながら、確かな学力の定着に努めていきます。

さらに、家庭学習の取組を継続して進めます。「宿題＋自主学習」の家庭学習にこつこつ取り組むことを通して、学習習慣の定着と学びに向かう力の育成を図ります。学ぶことの意味や楽しさを実感して学習に取り組む意欲を高め、主体的な学びを通して自分の未来を切り拓く力の育成を目指します。9月10日の6年生の学級通信には「自主学習をレベルアップ!」と題して、6年生に相応しい自主学習の学び方について、教科毎に例示されています。授業で学んだことと家庭学習をつないで学習効果を高めたり、工夫された自主勉強ノートをホールに掲示して子どもの学習意欲を高めたりする取組も引き続き行っています。

あす10月1日から緊急事態宣言が解除されますが、感染拡大への警戒を緩めることなく、引き続き、地域の感染状況等を踏まえ、学習活動を工夫しながら、可能な限り学校の教育活動を継続し、子どもたちの健やかな学びを保障していきます。今後ともご理解ご協力をお願いいたします。

日	曜	10月の主な行事
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	学習発表会特別時間割開始 講話朝会 教師係打ち合わせ スローガン決定
5	火	短縮日課 会場準備①
6	水	短縮日課 朝読書回収日 放課後学習
7	木	配本日 中休み読み聞かせ(3年)
8	金	プログラム完成
9	土	
10	日	
11	月	案内状配付 会場準備② 児童朝会⑤ スクールカウンセラー来校
12	火	短縮日課 クラブ④
13	水	短縮日課 楽器搬入
14	木	
15	金	6年社会見学(運上株式会社)
16	土	
17	日	
18	月	5年社会見学(高橋商会)
19	火	短縮日課 会場準備③
20	水	通常日課 学習発表会(児童公開日)
21	木	開校記念日
22	金	短縮日課 会場準備④ 交通安全指導日
23	土	土曜授業
24	日	学習発表会(保護者公開日) 後片付け
25	月	振替休業 自転車乗り修了
26	火	短縮日課 委員会⑧ QU・いじめアンケート②(~28日)
27	水	短縮日課 町研10月研究大会
28	木	
29	金	朝読書回収日
30	土	
31	日	

「ながら見守り」のお願い

児童の下校時刻に合わせて、また夏冬休み中は日中家の外に出て、庭作業や掃除などを行いながら、同時に児童の見守りを行う「ながら見守り」への協力をお願い致します。

学習発表会を行います

令和3年度、学習発表会を下記の日程で予定通り実施します。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、今回は、同居する家族2名までとし、演目ごとに観覧者を入れ替えます。本来であれば地域の方にもご覧いただき、子どもたちへの励ましの言葉をいただきたいところですが、大変残念ではありますがお招きできないこととなりました。

さて、感染防止に留意しながら、子どもたちは残された時間を練習に励んでいきます。学習発表会当日は、子どもたちの頑張りをご覧いただければと思います。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
児童公開日：10月20日（水）8：40～12：00
保護者公開日：10月24日（日）8：50～12：00
会場：本校体育館

校内授業研を行いました

9月21・22日の2日間、2年組の鈴木先生、1年ひまわりの沼口先生、4年組の羽石先生、5年たんぼの福島先生の4名による校内授業研が行われました。

授業づくりでは、①「個人思考と定着の場面における指導の改善」と②「目標達成に向けた学び合いを生む手立て」の2点をテーマとして進めました。いずれも、現行の学習指導要領の趣旨に則ったものとなっています。どの授業でも、子どもの学びを重視したもので、令和の新しい授業スタイルの指針となるものでした。

このように本校では、子どもたちの基礎学力をつけると共に、子どもの発信力をつける指導を行っています。

マラソンチャレンジ

7月に行われた新体力テストの結果と全国の測定結果を比較した結果、本校では柔軟性と走力・持久力に課題があることが分かりました。そこで、今学校では、休み時間や昼休みに、走力・持久力アップをねらいとするマラソンチャレンジを行っています。グラウンド1周することに、チェックシートに記録し、各自が設定した50回または100回を目標に取り組みを進めています。

休み時間や昼休みに、秋晴れの中を走る子どもたちの姿が見られます。マラソンで体を鍛え、風邪に負けない子になってくれることを願っています。



真小・学びに向かうスタイル 第2弾 真小・テストスタイル～見直しの力をつけよう～

子どもたちが、テストの見直しの力を高め、粘り強くテストや学習に励むことができるよう、全校で「真小・テストスタイル(見直しに力をつけよう)」に取り組んでいます。重点として①名前をていねいに書く。②答えをすべて書く。③答えを正しく書く。④「単位」を書く。⑤「問題」「答え」を見直す。の5点です。

この取り組みを通して、子どもたち自身が、ケアレスミスを防ぎ、じっくりと問題を考えたり、直し直したりできるようになることを定着させます。

人権教室が行われました

9月28日（火）に法務省人権擁護委員の方による人権教室が行われました。授業は、「人権」とは何かをテーマに行われました。人権は誰もがみんな持っているもので、人が安心・安全に幸せに暮らす権利であり、それは、自分だけではなく相手にもある権利であること。また、互いの人権を尊重するには、周りにいる人を大事にすることが大切であることを教えていただきました。

子どもたちは「人権」について考えることで、いじめも人権侵害になることを、改めて学んだようです。



真龍小学校便利 おすすめ本(R3.10月号)

『ナージャの5つのがっこう』

キリーロバ・ナージャ/文 市原淳/絵 (大日本図書)

真龍おはなし隊 林 麻弓

秋休みが終わり後期が始まりましたね。

9月といえば、海外では新しい学年がスタートする学校も多いんですね。

今月は、国が違えば学校ってこんなに違うの!？と親子で楽しめそうな絵本をご紹介します。

ナージャはロシアに住む小学1年生の女の子。両親の転勤で海外へ引っ越すことになりました。ロシアからイギリス、フランス、アメリカ、そして日本へ。

転校先の学校には、教科書をほとんど使わないところや、体育館がなく体育の時間は公園でフリスビーをするところ、小学生から高校生まで同じ学校に通うところなどなど……

ともすると、限られた世界が世の中すべてと思い、ささいなことに捕らわれることも少なくない子ども時代。

本の旅へならコロナでもいつでも自由に、知らない世界を見に行けますよね。

厚岸情報館に所蔵があります。



食育指導が行われました

9月28日（火）に栄養士さんによる食育指導が行われました。今回のテーマは「楽しく食事をするためのマナー」でした。栄養士さんからは、割り箸を活用し正しい箸の使い方や「卑弥呼の歯がイーゼ」という噛むことの8代効用、姿勢を正しくすることで消化が良くなることが説明されました。

今回の授業を通して、子どもたちは「食べること」の大切さについて、再認識することができました。

八代先生について

八代先生が6月から体調不良によりお休みし、復帰に向け療養を続けておりましたが、今回、医師とも相談の上、9月30日をもって退職することとなりました。学校としましては、八代先生の復帰を願っておりましたが、このような結果となり大変残念です。

保護者の皆様の、これまでのご支援ご協力に感謝申し上げます。

136回開校記念日です

10月21日は、真龍小学校136回目の開校記念日となります。1885年(明治18年)に厚岸郡朝曦小学校真龍分校として創設され、1901年(明治34年)に真龍尋常小学校として独立しました。

歴史ある真龍小学校、誇りに思います。